



専攻科レター

Vol. 8

2022. 6

岩手県立黒沢尻工業高等学校 専攻科広報

INDEX

- 1 推薦入学者選抜概要
- 2 学生インタビュー
- 3 レクリエーション
- 4 オープンキャンパス
- 5 授業紹介(CAE)

9/14 推薦入学者選抜検査 募集!

9月14日(水)推薦入学者選抜検査を実施します。詳しくは入学者選抜実施要項(ホームページ掲載)をご確認ください。多数の生徒の応募をお待ちしています。

募集定員	8名(機械コース・電気コース合わせて)
出願資格	次のすべてに該当する者 (1)令和5年3月に高等学校を卒業する見込みの者 (2)3年間の全体評定平均値が4.0以上で、かつ教科工業の評定平均値が4.2以上の者 (3)次の基礎科目を履修している者 機械コースは「機械設計」「機械工作」の2科目 ただし、「機械加工」は「材料加工」の履修で代替できる。 電気コースは「電気基礎」の1科目 ただし、「電気基礎」の代わりに「生産システム技術」の履修をもって代替できる。 (4)所属高等学校長が推薦する者 (5)合格後は入学を確約できる者
検査日	令和4年9月14日(水)
検査内容	小論文(800字以内・60分)・面接(20分程度)
出願期間	令和4年8月22日(月)～9月2日(金)
合格発表	令和4年9月16日(金) 10:00

学生インタビュー 「就職試験を終えて」

2年電気コース S.Oさん(黒工・電気卒)

Q.就職試験を終え率直な気持ちをお聞かせください?
 試験結果を待っているときが一番不安でしたが、合格の連絡をいただきほっとしています。来年からの社会人生活にワクワクしています。

Q.内定企業の業務内容を教えてください。
 光伝送装置や防災無線装置の開発から設計製造まで行っています。無線式の電気メーターなどが代表的です。入社後は、機構設計や品質管理を希望しています。

Q.どのような試験対策をとりましたか?
 筆記(適正)は会社独自の試験で、過去の傾向から学習しました。面接は先生方と練習し、自宅では自己分析を行い改めて自分を知ることでもできました。

Q.進路決定の決め手と決定時期を教えてください?
 インターンシップを終えた1年生の2月に決定しました。職場の雰囲気、装置試験体験(耐電圧試験、ソフトのデバックなど)でおもしろいと感じたのが決め手です。

Q.今後の抱負を聞かせてください。
 修了研究を通して、無線の仕組みや電気回路の知識、技術を身に付け、入社後は即戦力になるようにがんばりたいです。一人前の技術者を目指しています。



しほ恒例のソフトボール

桜も散った4月28日展勝地球場で、恒例のソフトボールのレクリエーションを行いました。この日のために放課後キャッチボー

ル等の練習を行う学生もおりました。試合はテンポよく進み早くも勝敗が決まりました。しかし負けたチームの強い希望により再試合、結果は変わりませんでした。秋のレクに期待です。

オープンキャンパス

開催しました!
 6月18日(土)、第1回オープンキャンパスを開催しました。参加者は生徒7名、保護者4名で、盛岡工業高校、水沢工業高校、釜石商工高校からも参加していただきました。学生体験談では、学生視点で1年間の勉強や取り組みを紹介し、就職までの流れを含めた今までの生活の様子をパワーポイントで紹介しました。



修了研究作品紹介の様子

一方、学生懇談では直接学生と会話でき、高校生からは資格取得の話や修了研究の進め方などが話題になったようです。次回は11月18日(金)に開催予定です。

授業紹介

CAE(2年機械)

機械コースでは、SolidWorksのシミュレーション機能を活用しCAEの学習を行っています。3次元CADで作成した部品等に加わる力の解析や、アSEMBリした機器の動きを確

認、熱流体解析に関する学習です。講師は、いわてデジタルエンジニア育成センターの先生です。解析結果を読み取るためには工学的知識も必要で、操作と講義併せてご指導いただきました。学生は修了研究での活用も視野に講義を受け、最適な設計解を求める新たな技術の基礎を学びました。



編集後記

5月から6月にかけて、2年生の就職試験がピークを迎えました。インターンシップ等行った企業であり、企業研究もしっかりした上で受験です。6月中旬、2年生8名全員内定をいただきました。次号で紹介いたします。今度は1年生が自分の進路の具体的な検討に入るところです。2年生は修了研究に本腰を入れ、内定企業との情報交換も活発に行われます。1年生、2年生、それぞれの夢に向かって進んでいる専攻科です。

岩手県立黒沢尻工業高等学校専攻科広報
 専攻科レター Vol.8
 2022年6月 発行

〒024-8518
 北上市村崎野24地割19番地
 電話 0197-66-4115
 FAX 0197-66-4117



工業高校卒業後は専攻科で実践力あるエンジニアを目指そう!